

第73回国民体育大会  
福井県準備委員会

第2回輸送・交通検討会



平成24年7月3日(火)

福井県庁2階 中会議室

# 第73回国民体育大会福井県準備委員会

## 第2回輸送・交通検討会資料目次

### ○ 説明・報告事項

- (1) 第73回国民体育大会 開催準備の状況
    - ①開催準備総合計画 …… P 1
    - ②競技会場地選定の状況 …… P 2
    - ③開・閉会式会場選定 …… P 4
  - (2) 第66回国民体育大会 (山口国体) 総合開・閉会式 輸送・交通業務の概要 …… P 5
  - (3) 第73回国民体育大会 輸送・交通に関する基礎調査の結果概要
    - ①第73回国民体育大会 全国輸送基礎調査結果の概要 …… P 6
    - ②第73回国民体育大会 総合開・閉会式基礎調査結果の概要 …… P 9
- 審議事項
- 第73回国民体育大会 輸送・交通基本方針 (案) …… P15

# 說明・報告事項



第73回国民体育大会 競技会場地選定の状況

【市町別】

(平成24年3月21日 第4回常任委員会決定)

市町名	競技名・種目名	種別	開催予定施設
福井市	陸上競技	全種別	福井県営陸上競技場
		成年男子	わかばテニスコート
	テニス	成年女子	西公園テニスコート
		少年男子 少年女子	福井県営テニス場
	ボクシング	全種別	福井県産業会館
		成年女子 少年男子	福井市体育館
	バスケットボール	少年男子	福井県営体育館、福井県立高志高等学校体育館
		成年男女 少年男子	福井県営体育館
	ハンドボール	成年男女 少年男子	福井市体育館
		少年男女	北陸高等学校体育館、福井県立羽水高等学校体育館
	自転車	トラック	福井競輪場
		少年男子 少年女子	わかばテニスコート
	柔道	全種別	福井県立武道館
		少年男子	きららパーク
	ソフトボール	全種別	福井県立ライフル射撃場
		成年男子	福井県立足羽高等学校体育館
ライフル射撃	50m	全種別	福井県立足羽高等学校体育館
	10m・AP BR・BP		
CP	成年男子	福井県警察学校射撃場	
	全種別	福井県立武道館	
剣道	全種別	福井市スポーツ公園多目的グラウンド	
	アークエリー	福井県立武道館	
ボウリング	全種別	スポーツザWAVE40	
	硬式	福井県営野球場	
高等学校野球	軟式	福井市スポーツ公園野球場「福井フェニックススタジアム」	
	全種別	敦賀市総合運動公園野球場	
水泳	全種別	敦賀市総合運動公園プール	
	卓球	敦賀市総合運動公園体育館	
軟式野球	成年男子	敦賀市総合運動公園野球場	
	少年女子	きらめきスタジアム	
弓道	全種別	敦賀市総合運動公園弓道場	
	近的 遠的	敦賀市総合運動公園体育館	
空手道	全種別	敦賀市総合運動公園体育館	
	ウエイトリフティング	小浜市民体育館	
3 小浜市	軟式野球	成年男子	小浜第二中学校体育館
		少年男子	小浜市営野球場
ラグビーフットボール	全種別	小浜市総合運動場陸上競技場、多目的グラウンド、 福井県立大学小浜キャンパスグラウンド	
	相撲	大野市エキサイト広場総合体育施設体育館	
4 大野市	自転車	全種別	大野市特設ロードレースコース
		ロード スラローム ライバルカ -4-	全種別

	市町名	競技名・種目名	種別	開催予定施設
5	勝山市	バドミントン	全種別	勝山市新体育館(仮称)
		クレー射撃	全種別	福井県立クレー射撃場
6	鯖江市	体操	全種別	サンバーム福井
			新体操	
		なぎなた	全種別	鯖江市総合体育館
7	あわら市	バレーボール	成年男子	農業者トレーニングセンター、 福井県立金津高校体育館
			成年女子	トリムパークかなづ体育館
		カヌー	全種別	北潟湖特設カヌーコース
			成年男子	芦原ゴルフクラブ
			女子	越前カントリークラブ
ゴルフ	少年男子	福井国際カントリークラブ		
8	越前市	ソフトテニス	成年男子	武生中央公園庭球場
			成年女子	
		軟式野球	成年男子	丹南地域総合公園(仮称)野球場
			全種別	武生中央公園体育館
		ソフトボール	成年男子	武生東運動公園ソフトボール場
9	坂井市	サッカー	成年男子	テクノポート福井総合公園スタジアム、芝生広場
			女子	三国運動公園陸上競技場、多目的広場
			少年男子	丸岡スポーツランドサッカー場、多目的グラウンド
		バレーボール	少年男子	三国体育館
			少年女子	丸岡体育館
			成年男子	永平寺緑の村ふれあいセンターアリーナ
10	永平寺町	バスケットボール	少年女子	松岡中学校体育館
		ハンドボール	成年女子	永平寺緑の村ふれあいセンターアリーナ
11	池田町	ソフトボール	成年女子	北陸電力福井体育館ツリア
			少年女子	松岡総合運動公園 you me パーク
12	南越前町	山岳	全種別	池田町特設会場
			リード ホルタリソグ	
13	越前町	軟式野球	成年男子	桜橋総合運動公園野球場
			全種別	福井県立ホッケー場、越前町営朝日総合運動場
14	美浜町	ホッケー	全種別	福井県立久々子湖漕艇場
			成年男子	美浜町民広場野球場
		ソフト	全種別	若狭和田アリーナ特設セーリング会場
15	高浜町	セーリング	全種別	和田浜海水浴場特設トライアスロン会場
		トライアスロン	全種別	和田浜海水浴場特設トライアスロン会場
16	おおい町	レスリング	全種別	おおい町総合運動公園体育館
		軟式野球	成年男子	おおい町総合運動公園野球場

※未選定の「水泳(飛込、水球、シカケイストスイミング)」、「馬術」については、今後、異外開催を検討する。  
(留意事項) 「開催予定施設」は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、  
今後、中央競技団体の視察の結果等により、会場の追加・変更等が生じる場合がある。

## 第73回国民体育大会 開・閉会式会場選定

(平成24年3月21日 第4回常任委員会決定)

第73回国民体育大会 開・閉会式会場は、福井市「福井県営陸上競技場」とする。

(主な選定理由)

- 福井県営陸上競技場は、収容人員17,000人の県内で最大規模の競技施設であり、また、福井県営体育館が隣接しているため、荒天時の対応が容易である。
- 同競技場では陸上競技の開催を予定しており、大型映像表示や照明灯など大型仮設物が共用でき、施設整備の面で効率性が高い。
- 同競技場は、福井運動公園内にあり、総合受付や休憩所等が設置できる十分なオープンスペースが確保できる。
- 同競技場は、県都福井市の中心部に極めて近く、バスや鉄道等の公共交通、高速道路や国道等の道路交通といった交通アクセスが良好であり、参加者の輸送対策が講じやすい。
- 同競技場の所在する福井市は、宿泊受入れ能力が県内で最も多く、周辺市町も含めて、参加者の宿泊受入れが可能である。
- 会場地となる福井市は、県内最大の市であり、開・閉会式開催に必要な多くのボランティアが集まりやすい。また、同競技場における開・閉会式開催に理解を得ており、今後の開催準備への協力が期待できる。
- 同競技場は、昭和43年福井国体時の開・閉会式会場であり、当時の開催ノウハウを活かせる。また、県内の競技施設のシンボルとして広く県民に浸透しており、県民の理解が得られる。

## 第66回国民体育大会（山口国体）

総合開・閉会式 輸送・交通業務の概要

【別途配布】



「第73回国民体育大会」全国輸送基礎調査（概要）

平成24年6月  
第73回国民体育大会福井県準備委員会 調査

1 調査目的

本調査では、「第73回国民体育大会」に全国から来会する選手・監督、都道府県本部役員、視察員の交通手段等基本的事項を把握し、今後策定する全国輸送計画等の基礎資料とすることおよび検討すべき課題を把握するために実施する。

2 調査方法

先催県が実施した来会意向調査結果により選手・監督等の来会予想を行う。また、入手可能な既存資料により定期交通機関（鉄道・航空機・長距離バス）の輸送力を確認する。

3 選手・監督の来会予想

○来会人員および参加区分の予測

	来会予測人員	構成比
選手・監督	22,000 人	88%
都道府県本部役員	1,500 人	6%
視察員	1,500 人	6%
計	25,000 人	

○来会日別予測

	来会予測人員	構成比
開会2日前以前	1,750 人	7%
開会式前日	8,250 人	33%
開会式	1,750 人	7%
2日目以降	13,250 人	53%
(5日目)会期後期	3,250 人	13%
(6日目)会期後期	5,750 人	23%
(その他)	4,250 人	17%
合計	25,000 人	

○利用交通機関別予測

	来会予測人員	構成比
持込車両(自家用車・バス)	7,000 人	28%
鉄道	12,750 人	51%
航空機	4,250 人	17%
その他(不明を含む)	1,000 人	4%
合計	25,000 人	

#### 4 全国輸送における輸送力の現況と課題

##### (1) 定期交通機関による輸送力

鉄道 (在来線)	特急しらすぎ 特急サンダーバード	便数	定員	10時台～15時台 の定員		小計	10時台～15時台 の小計
				4,684人	9,252人		
		32本	12,000人			35,580人	13,936人
航空機	小松空港	46本	23,580人				
		19便	4,206人			(4,206人)	
長距離バス		14本	505人			505人	
合 計 (小松空港利用)						36,085人 (40,291人)	

##### (2) 来会ピーク時（開会式前日）における来会者数・輸送力の比較

###### ○開会式前日における来会者数・輸送力の比較

	来会予測人員(A)	輸送力	空席率	輸送可能人員(B)	割合(B/A)
鉄道	4,500人	35,000人	30%	10,500人	230%
航空機	1,400人	(4,206人)	(34.8%)	(1,461人)	(104%)

###### ○開会式前日『10時～15時台』における『鉄道』による来会者数・輸送力の比較

	来会予測人員(A)	輸送力	空席率	時間帯別 輸送可能人員(B)	割合(B/A)
鉄道	3,825人	14,000人	30%	4,200人	110%

来会のピークとなる開会式前日における来会予測人員8,250人（全体の33%）と、定期交通機関の輸送可能人員とを比較すると、鉄道における来会予測人員4,500人に対し、輸送可能人員は10,500人であり、必要な座席数に対して約2倍の座席を確保することが可能と推測される。ただし、開会式前日でも、来会予測人員の85%が10時台～15時台の列車を利用することを考慮すると、その時間帯における来会予想人員3,825人に対して、輸送可能人員が4,200人であり、およそ同数である。

##### (3) 全国輸送における課題

###### ○定期交通機関における全国輸送の課題

全国からの選手・監督等の輸送について、先催県の来会意向調査に基づき推定した来会予測人員と本県定期輸送機関の輸送力を比較した場合、定期交通機関全体としては、輸送力に余力がある状態である。しかし、各交通機関別、さらに、時間帯別等で比較すると、必ずしも余力があるとは言えない状況も見えてくる。余裕をもった対応を考えるならば、多少なりの増便等特別な対策も必要と考えられる。また、平成26年度末に予定されている北陸新幹線金沢開業に伴い、在来線の本数が見直される可能性もあり、国体開催時には、現況から大きく変わることが考えられる。

○自動車利用に対する交通対策

先催県の来会意向調査結果から、来会者の28%、約7,000人が自動車(持ち込みバス、乗用車)利用と推測される。本県には、嶺北地方に北陸自動車道が整備されており、嶺北地方の競技会場地市町へのアクセスも非常に容易である。それに加えて、舞鶴若狭自動車道が全線開通(平成26年完成予定)されれば、嶺南地方にも高速道路が完備されることになり、中国・四国方面からの自動車によるアクセスがより容易になり、自動車による来県が増加する可能性も考えられる。

また、高速道路を利用する場合、一時に特定のインターチェンジに自動車が集まることも予測され、警察・高速道路管理事業者との連携による交通誘導等の渋滞対策が必要となる。

○航空機輸送に関する課題

航空機利用による来県の場合、石川県小松空港を利用することになるが、地方から小松への便数は非常に少なく限られているので、羽田空港経由小松空港行きの利用が増える可能性がある。現状では11便/日で約1000人の搭乗が可能と推測されるが、時間帯によって搭乗希望が集中する可能性も考えられ、連動して、小松空港からの空港連絡バスにも影響があると考えられる。また、空港からマイクロバス等レンタカー利用に対する関係事業者等との調整も必要である。

「第73回国民体育大会」総合開・閉会式輸送基礎調査 (概要)

平成24年6月  
第73回国民体育大会福井県準備委員会 調査

1 調査目的

本調査は、第73回国民体育大会の総合開・閉会式に参加する選手・監督、招待者、大会・競技役員、都道府県本部役員、報道員、式典出演者等 (以下、「大会参加者」という。) および一般観覧者の輸送に係る基本的事項を把握し、総合開・閉会式輸送計画の策定等の基礎資料とすること及び検討すべき課題を把握するためを行う。

2 調査方法

- ・入手可能な既存資料による福井県内の道路交通、定期交通機関 (鉄道、バス) の状況確認
- ・先催県の輸送計画や輸送実績等による総合開・閉会式輸送に必要な駐車可能台数・自動車 (貸切バス・レンタカー等) 台数の予測
- ・総合開・閉会式開催時に使用が可能と見込まれる会場周辺の既設駐車場・公有地において、必要な駐車可能台数が確保できるか否かの検討
- ・県内事業者の保有するバス・レンタカー等自動車台数を調査し、シャトルバスの運行、計画輸送等において使用する自動車台数が確保可能か否かを検証

3 総合開・閉会式会場および会場周辺駐車場の状況

(1) 確保が必要な駐車可能台数

「第73回国民体育大会総合開会式の参加区分 (想定)」より「想定される輸送区分別の輸送人数」を割振り、第73回国民体育大会総合開会式において確保が必要とされる駐車可能台数を想定する。

	台数	普通車換算※	備考
大型車	350	2,100	大会参加者を想定
乗用車	1,300	1,300	2km以内・徒歩20~30分以内
P&BRシャトル用 (普通車)	2,800	2,800	一般観覧者を想定
合計 (普通車換算)		6,200	

(2) 利用可能と想定される会場周辺駐車場等の状況

※【別表】参照

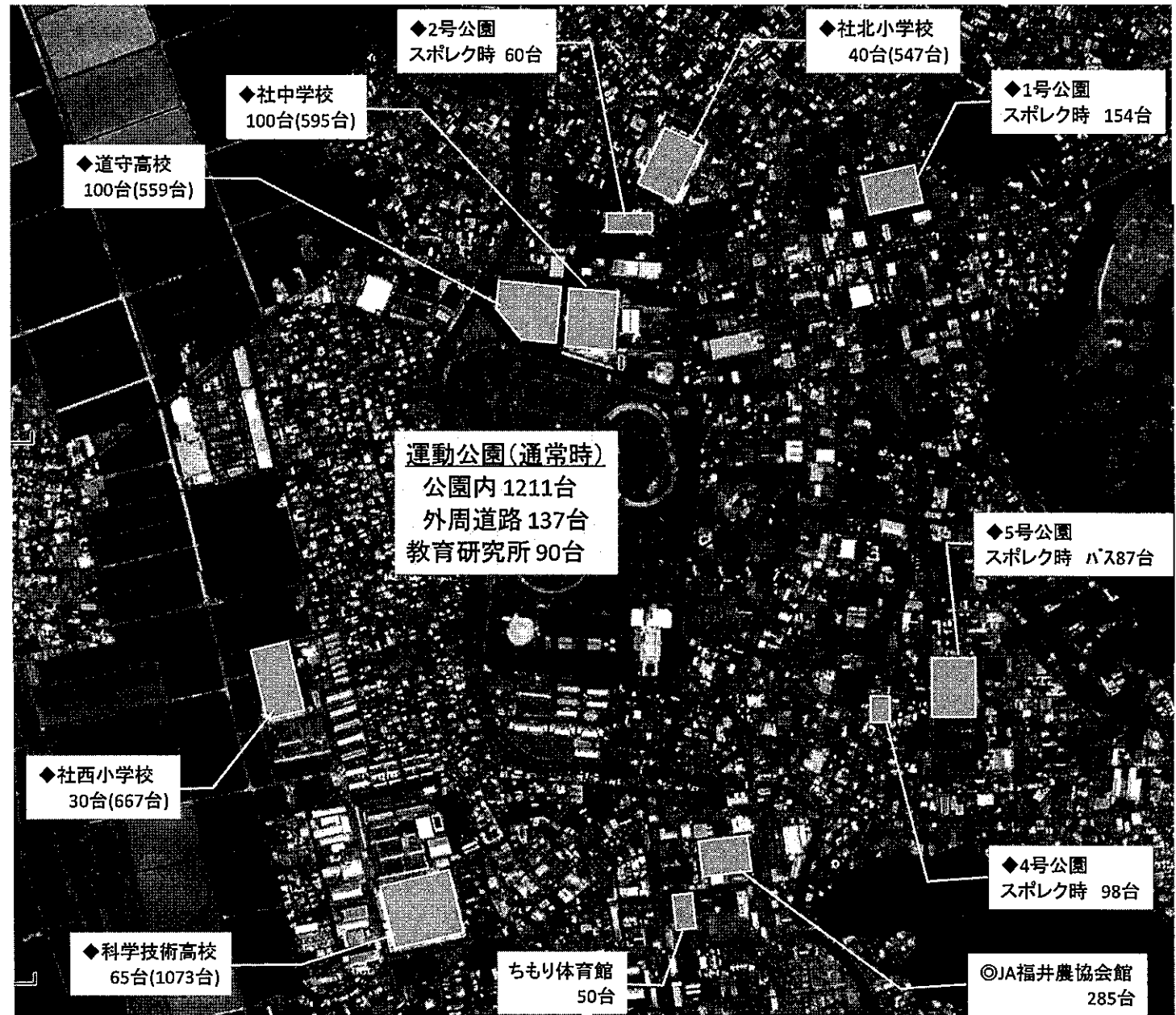
【別表】 利用可能と想定される会場周辺駐車場等の状況

【公園内駐車場】	運動公園内 運動公園内外周 教育研究所	運動公園から の距離 ※( )内は運動公園からの直線距離 ※◎は、民間施設 ※◆は、臨時駐車場として整備	運動公園から		設置駐車場 駐車可能 台数(台)	グラウンド等			2004 スポーツ祭 利用台数		備考
			移動 距離 (km)	所要 時間 (分)		面積 (㎡)	駐車 台数	大型 バス	駐車台数		
									普通車	大型車	
					1,211	-	-	-	505	-	招待者・関係者
					137	-	-	-	-	70	計画バス
					90	-	-	-	140	-	出演者
	運動公園内駐車場合計				1,438	-	-	-	645	70	
	◆道守高校	-	-		100	13,986	589	123	97	-	警備員 役員
	◆科学技術高校	-	-		65	26,819	1,073	236	30	-	県内選手 特別バス(2)
	◆社中学校	-	-		100	14,870	595	131	31	-	市町バス 添乗員
	◆社西小学校	-	-		30	16,675	667	147	-	30	県内選手 特別バス(400)
	◆社北小学校	-	-		40	13,684	547	120	20	-	子供
	ちもり体育館(旧至中体育館)	-	-		50	-	-	-	30	-	
	【スポーツ時使用・未確認】区画整理事業①1号公園	-	-		-	-	-	-	154	-	県内選手
	【スポーツ時使用・未確認】区画整理事業②2号公園	-	-		-	-	-	-	60	-	県内選手
	【スポーツ時使用・未確認】区画整理事業③4号公園	-	-		-	-	-	-	98	-	招待者
	【スポーツ時使用・未確認】区画整理事業④5号公園	-	-		-	-	-	-	-	87	出演者バス
	【スポーツ時使用】◎JA福井市農協会館	-	-		285	-	-	-	-	40	県内選手 特別バス(2)
	1km圏内合計	-	-		670	3,441	756	1,810	1,810	297	
	◆東安居小学校(1.5)	2.4	7		30	6,983	279	61	-	-	
	わかば子ニースコート(1.6)	2.1	6		87	-	-	-	-	-	
	福井競輪場(1.7)	2.2	7		1,700	-	-	-	200	-	一般観覧者
	◆社南小学校(2)	2.1	6		50	8,220	329	72	-	-	
	◆清水北小学校(2)	3.5	8		20	6,567	263	58	-	-	
	◆足羽川市民広場(河川公園・花月橋下周辺)(2)	2.9	9		50	6,000	240	53	-	-	
	1km～2km 合計	-	-		1,937	1,111	244	200	200	0	
	福井市スポーツ公園(2.5)	3.7	8		1,200	-	-	-	-	160	計画バス 待機所
	◆至民中(3)	3.1	9		40	16,708	668	147	-	-	
	県立ア・チエリ・クライミングセンター(3.1)	3.7	8		50	-	-	-	264	-	一般観覧者 特別バス
	JA越前丹生清水ライオンセンター・日本ダム・清水工場(3.5)	4.3	10		未確認	-	-	-	200	-	一般観覧者
	県立武道館(3.7)	4.6	13		320	-	-	-	200	-	一般観覧者
	きららパーク(4.4)	5.2	11		150	-	-	-	200	-	一般観覧者
	県産業会館・中小企業大学校(4.6)	6.4	16		1,000	-	-	-	1,000	-	県内選手 一般観覧者
	ハーモニーホール福井(4.9)	6.8	17		600	-	-	-	-	-	
	ふくい健康の森(5.8)	6.8	17		500	-	-	-	-	-	
	サンロード福井(13.6)	17	30		1,800	-	-	-	-	-	
	2km～ 合計	-	-		5,660	668	147	1,864	1,864	160	
	総計				9,705	5,220	1,147	4,519	4,519	467	

※グラウンド等の駐車可能台数について…  
 【普通車】面積÷1台分(2.5m×5m)×0.5(車両建線・取り回しなどを考慮して約5割減)  
 【大型車】面積÷1台分(3.5m×13m)×0.4(車両建線・取り回しなどを考慮して約6割減)

総合開・閉会式会場周辺  
 想定される駐車場の概要  
 (1km未満)

※会場までは徒歩で対応  
 徒歩10~15分以内



◆臨時駐車場として整備が可能な施設

( )内は、臨時駐車場として整備した場合  
 の普通車駐車可能台数

◎民間施設駐車場

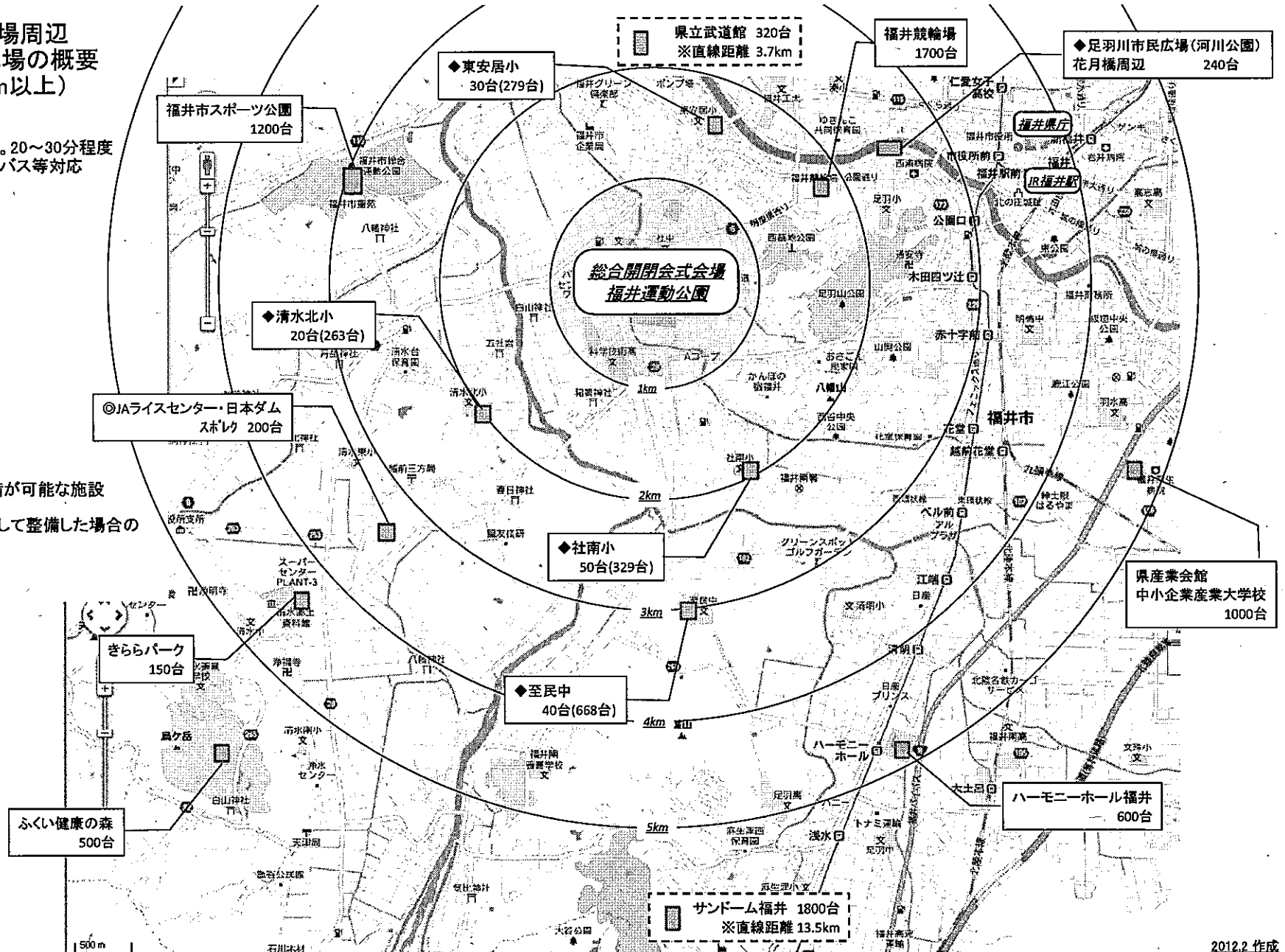
総合開閉会式会場周辺  
想定される駐車場の概要  
(2km以上)

※2km未満は徒歩対応。20~30分程度  
※2km以上は、シャトルバス等対応

◆臨時駐車場として整備が可能な施設

( )内は、臨時駐車場として整備した場合の  
普通車駐車可能台数

◎民間施設駐車場



(3) 駐車可能台数の確保見込み

○大会参加者の駐車場 (約 2km 以内を想定)

総合開・閉会式会場 (福井運動公園) 内の既設駐車場だけでは、必要とされる駐車可能台数に不足が生じるが、周辺公有地の既設駐車場 (福井競輪場や学校駐車場等) 利用で十分に対応が可能。仮に、総合開・閉会式会場内の既設駐車場が他のゾーンニング等で利用できない状況であっても、近隣学校施設グラウンドの数か所を臨時駐車場として活用することができれば、十分に対応が可能。

運動公園内既設駐車場を利用した場合	乗用車換算	内訳	
		乗用車	大型車
必要数	3,400	1,300	350
駐車可能台数 (既設)	4,000	1,900	350
<b>差 引</b>	<b>600</b>	<b>600</b>	<b>0</b>

運動公園内既設駐車場が利用できない場合	乗用車換算	内訳	
		乗用車	大型車
必要数	3,400	1,300	350
駐車可能台数 (既設)	2,600	500	350
<b>差 引</b>	<b>△800</b>	<b>△800</b>	<b>0</b>
駐車可能台数 (臨時)	4,500		
<b>差 引</b>	<b>3,700</b>		

○一般観覧者の駐車場 (約 2km 以上を想定)

一般観覧者の駐車場に関しては、県立武道館や県産業会館、ふくい健康の森等、公有地の既設駐車場を有効に活用することで、十分に対応が可能。

		乗用車
必要数		2,800
駐車可能台数 (既設)		5,600
<b>差 引</b>	<b>差 引</b>	<b>2,800</b>

4 バス・レンタカー等の保有状況

先催県の輸送実績および想定される輸送区分別の輸送人数から、必要となるバス・レンタカー等の台数を算出し、それぞれ県内保有台数と比較すると、「貸切バス」で不足が生じる。

	貸切バス	レンタカー		タクシー
		普通車	小型(バス)	
県内保有台数	424	※1 1,563	65	870
必要台数	485	※2 580	50	165
<b>差 引</b>	<b>△61</b>	<b>983</b>	<b>15</b>	<b>705</b>

※1 貸切バスの「大型バス」と「中型バス」の合計。乗合は含まない。

※2 必要台数 (想定) の内訳…計画バス 345 台、シャトルバス 140 台



## 5 総合開・閉会式輸送における課題

### (1) 道路交通への影響

#### ○総合開・閉会式の開催に伴う周辺道路交通への影響

総合開・閉会式会場には計画バス・シャトルバス・タクシー・大会参加者乗用車・運営用車両等、多数の車両が一時に集中することとなり相当な混雑が予想される。総合開・閉会式会場周辺、シャトルバス等運行経路での交通規制・誘導等の対策の検討が必要である。

#### ○車両の運行距離が道路交通に与える影響

シャトルバス等の運行による道路交通への負荷により、交通渋滞等が発生する可能性は高い。そのため道路交通に与える負荷が少なく、かつ、少しでも多くの人員輸送が可能な計画を策定しなければならない。また、県産業会館等、遠方の駐車場をP&R方式によるシャトルバス乗降場として使用する場合には、より道路交通状況の良好な経路を選択することも十分に検討されなければならない。

#### ○周辺交通量調査、輸送シミュレーションの必要性

今回の基礎調査は既存資料等の収集による基礎調査であり、総合開・閉会式会場がある「福井運動公園」周辺道路での交通量調査までは実施できていない。安全かつ効率のよい輸送計画等を策定するためにも、会場周辺およびシャトルバス等運行経路の交通量調査を実施する必要性は高い。

また、輸送車両の運行に伴う道路交通への負荷の状況を検証し、交通渋滞の発生等不測の状況を回避するためにも、シャトルバス等の運行を想定したシミュレーションを実施し、より綿密で道路交通への負荷が少ない輸送計画の策定が必要であると考えられる。

### (2) 駐車場設備

#### ○確保すべき駐車可能台数の変動に対する対応

総合開会式の来場者数は、大会参加者の参加状況、式典前演技等参加者、ボランティア等スタッフの動員状況によって増減する。駐車場確保にあたっては、不足する状況が起こらないように考慮するとともに、確保すべき駐車可能台数の増加にも対応できるように検討することが必要。

#### ○福井駅シャトルバス発着場における課題

総合開会式輸送において、福井駅は主要なシャトルバスの発着所であり、相当数のバスが発着・待機できる場所を確保しなければならない。路線バス・高速バス等の発着所の借用に関しては、バス運行事業者、施設管理者、付近道路管理者等関係者との調整が必要である。また、現在、福井駅周辺の路線バスおよび高速バス等の発着所のいずれにおいても、相当数のバスの発着および待機に関して、十分なスペースがあるとは言えず、周辺の道路交通へ与える影響が懸念される。福井駅周辺の利用に制限が発生する場合、運行可能バスの台数および輸送可能人員も制約を受けるととなり、P&R方式のシャトルバス輸送への振替えなどを検討することとなり、運行距離の長距離化に伴う輸送への支障や道路交通への影響など新たな課題が生じることが予測される。

### (3) 計画バス等の車両確保

県内「貸切バス」の保有台数において対応できないと考えられ、総合開・閉会式の開催期間も考慮すると相当数の不足が生じる可能性が高い。絶対数の不足に関して、隣県事業者からのバス借上による絶対数の確保が不可避であると考えられる。

## 審議事項

## 第73回国民体育大会 輸送・交通基本方針(案)

第73回国民体育大会(以下「大会」という。)に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員およびその他関係者(以下「大会参加者」という。)ならびに一般観覧者の輸送については、道路および交通の状況等を勘案するとともに、環境に配慮し、安全かつ確実に行うものとする。

### 1 大会参加者の輸送

- (1) 全国輸送
  - ア 全国から来県する大会参加者の集合および解散については、自由集合・自由解散とする。
  - イ 県および会場地市町は、関係機関等の協力を得て、円滑な輸送の確保に努める。
- (2) 総合開・閉会式の輸送
  - ア 総合開・閉会式における大会参加者の輸送については、県が会場地市町、関係機関等の協力を得て実施する。
  - イ 原則として計画輸送とし、円滑な輸送の確保に努める。
- (3) 競技会場地の輸送
  - ア 競技会場地における大会参加者の輸送については、会場地市町が関係機関等の協力を得て実施する。
  - イ 同一の競技が2市町以上の会場地で行われる場合は、円滑な輸送が行われるよう、関係市町が協議して実施する。
- (4) 指定集合地の設定
  - イ 県および会場地市町は、総合開・閉会式および競技会場地における大会参加者の輸送を円滑に行うため、宿舍の分布、参加人員、道路交通事情等を考慮し、バスその他の車両の乗降場として必要に応じて指定集合地を設ける。

### 2 一般観覧者の輸送

- (1) 一般観覧者の総合開・閉会式および競技会場地の輸送については、県および会場地市町が関係機関等の協力を得て、バス・鉄道等の公共交通機関の利用および会場周辺駐車場からのシャトルバスの運行による円滑な輸送に努める。なお、高齢者、障害者等の輸送については、別途配慮する。
- (2) 自家用車での総合開・閉会式会場および競技会場への乗り入れについては、道路交通事情および駐車場の設置状況に応じ、必要な制限を行う。

### 3 車両および駐車場の確保

- (1) 大会参加者および一般観覧者の輸送に必要な車両については、県および会場地市町が関係機関等の協力を得て、その確保に努める。
- (2) 県および会場地市町は、総合開・閉会式会場および競技会場地における駐車場の確保に努めるとともに、遠隔となる駐車場については、必要な措置を講じる。

### 4 交通安全対策

県および会場地市町は、大会開催期間中における交通安全の確保と交通混雑の緩和を図るため、関係機関等はもとより、広く県民に協力を求め、実情に応じて適切な対策を講じる。